



若竹の塔

豊田市立竹村小学校 学校だより 10月号 令和4年 10月26日(水) 発行人：近藤僚吾

10月も下旬となり、一段と秋らしくなってきました。運動会を予定通りに実施することができ、子どもたちが落ち着いて授業や諸活動に取り組めるときを迎えています。全校の授業の様子を観て回ると、うなずきながら発言する子の意見に耳を傾ける子どもや担任の問いかけを受けてじっくりと考える子どもの姿が増えてきました。すでにお伝えしたように、本校では授業づくりのスタンダード「竹村の学び～授業づくり10か条～」をもとに日々の授業を行っています。少しずつ子どもたちの姿として定着してきたようです。教師の大切な使命は、日々の授業で子どもたちを育むことと捉えています。今後も教師の授業力を高める取組を充実させていきます。

① 子どもたちが笑顔で取り組む運動会を行いました。

運動会当日は天候にも恵まれ、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。半日開催の運動会は今年で2年目となります。低学年、中学年、高学年に分かれて、演技種目と競技種目を披露しました。それぞれの学年部の持ち味を発揮し、運動場に温かい歓声が響き渡り、子どもたちは、達成感を味わうことができました。今年度は本番の前に2回の校内運動会を実施し、他学年の演技種目や競技種目を直接観ることができるようにしました。来年度に向けて、改善すべき点は改善を進め、よりよい運動会をめざしていきます。



【中学年の徒競走】

② 3年生が校外学習でカントリーエレベーターを訪れました。

10月14日(金)に3年生が社会科「農業に携わる人々」の学習で中町にあるカントリーエレベーターを訪れました。同所では米の貯蔵や苗づくりなどをしており、倉庫内に保管されている大量の米袋を見た子どもたちは、驚きの声を上げていました。担当の方から、カントリーエレベーターの働きについて詳しい説明を受け、収穫された米の流れについて学ぶことができました。校区内には、多くの田があり、5年生では、田植えや米の収穫体験をします。今回の校外学習は、5生の学習につながるもので、学びが深まることを期待しています。



【聞いたことをメモして】

【お知らせ】 来年度の運動会から全校縦割りの三色対抗方式を変更します。

今年度の運動会まで、全校を赤組、白組、青組に縦割りをして三色対抗方式で実施してきました。この方式では、学年が三学級の場合は学級ごとに色分けをすることができます。しかし、学年が四学級になると、一つの学級を三分割することになります。そのため三分割した学級は、学級の一体感をもって運動会に取り組むことができません。

また、運動会が半日開催に変更され、かつてのように三色対抗で取り組む種目そのものが少なくなりました。現状では、三色対抗が形骸化している面もあります。

現在、1年、2年、4年が四学級であり、確定したことはありませんが、今後の流れとして一学級あたりの児童数の見直しが進められ、四学級の学年が増えることも予想することができます。こうしたことから、来年度の運動会から全校縦割りの三色対抗方式を変更することにしました。保護者の皆様には、趣旨をご理解いただきますよう、よろしくお願いします。